

月刊

ひでかひ



10

今月のしでかし

10月10日・体育の日に渋谷PARCO TAKE OFF 7にて、松田ゆかりファーストソロライブ「TALKING HEAD'S LIVE」が行われました。この日はちょー(c)満員で、当日券売場には長蛇の列が出来ており、入場が危ぶまれるほどの人気ぶりでした。スポットがあたり、一瞬中野さん?と思うような衣装でゆかりちゃん登場! 会場をどよめきが覆うスタートでつかみはOK? 出演は松田ゆかりWITH FRIENDS ということで、スケッターとしてピアノに伊藤さん・ギターにケニー井上さんをむかえ、ボーカルは「何も楽器を待たない」からYUCK'ER-LEEではなく松田ゆかりでした。LIVEということで曲中心、次から次へと立て続けに唄い続け、MCは少々。しかもあのペースなので、メモ担当代理が喜んでいと聞きました(笑)。曲の方はというと結構英語の歌がいっぱいあり、何とか発音出来るのは英語で、あとは日本語でとのことでした。でもちらちらとカンペが…。オリジナル曲になると、「CD出してから10日たっているのでも皆さんも歌えると思います。」の通り客席からコーラスが…。これが実に見事で、ワニブックス社の某誌でゆっきいが「ファンの方たち、コーラスとか踊りもバッチリで、逆に頼っちゃう」と発言するほどの出来映えでした。また、この日のLIVEの為に急遽作られたという「低血圧のブルース」を披露、客席の爆笑を誘っていました。中盤になってゆかりちゃんらが休憩にはいり、その間ゲストの曲をということでゆっきい&美緒ちゃんが登場。ゆっきいはハーモニカを、そして美緒ちゃんはなんとギターを披露。また高見塾の門下生が増えたようだ。大変だろうなMoccti(笑)。で、2曲唄いましたがユニット名は不明。この後またゆかりちゃん登場によりコーラス隊に回りました。結局ゆかりちゃんは26曲披露しました。「あんなに歌えないよ～」と言ってたけど、ちゃんと出来るじゃないですか。セカンドライブ「DEAD FLOW ER」が12月7日、下北沢Club QUEであるので来てくださいとのことで



ミュージシャンの仲間入り?

す。



応援ありがとう。

下北沢で待ってま〜す。

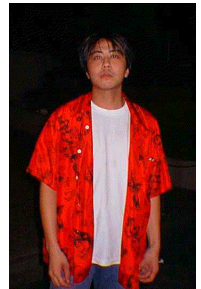
今月のやっでもうた

9月29日、渋谷PARCO TAKE OFF 7にてHARD-RAINのライブがありました。今日の受付は清美ちゃん。ちょうど1月前で解禁(なのか?)で、早くも「誕生日おめでとう」の声がかかっていました。19:00になり、HARD-RAIN登場!と思いきや、こずえちゃんが前座で登場。「制服向上委員会にいるときは早乙女こずえですが、ギターを弾いてるときはZookoです。」とのこと。さっそくZookoコールがかかっていました。「ダイナマイト」で始まり、2曲目は「Love Forecast」。これ以降はこずえが詞を書いたそうです。ちなみに曲はmocchi。



3曲目はこずえの学校生活にちょっと理想を加えた「永遠の一日」。そして「ひとりぼっち」を唄った後に花束を持ったファンさん(c)が登場、客席中から「誰?、だれ?」の声。Zooko曰く「友達です。」とのこと。こんど紹介してね(笑)。最後に「ひとり、ふたり」を唄って、いよいよHARD-RAINへ。いきなり新曲のスタートでメモ担当代理はパニック状態に陥りましたが、とりあえず「(仮称)パラダイス」と命名して乗り切ったところ、後で聞いたら「大正解!」とのこと。もう一曲あった新曲も大正解。わかりやすいタイトルも人気の秘訣かもし

れない(笑)。この後息のあったハーモニーでオリジナルを5曲披露。続いて行われたカバー曲、「ロッドスチュワートといえば」と振ると、すかさず客席から「Sailing」と帰ってきて、「さくらみたいだなあ」と笑っていました。でもさくら(チェリー)は他にいたらしい(笑)。続いてボブデュランの「I Shall Be Released」。「解放されるぞ!」と言ったshowgoに「どこから～」と客席からのつつこみ。気になるなあ。そして本邦初公開のソロコーナー。その前に、また先ほどのファンさんが花束をもって登場。再び客席から「誰?だれ?」の声。mocchi



曰く「友達です。」だって。ちなみに「本田さんと、久保さん」という名前だそうです。紹介してね(笑)。で、ソロコーナーですが、まずshowgoが登場。「Your Song」にトライしましたが、練習不足により失敗。残念ながらお流れになってしまいました。他に2曲唄った後にmocchiと交代。「俺がいないとだめなんだから」と笑ったmocchiに「YH」の声が(笑)。でも、二人そろった方がやっぱり楽しいかもしれない。これからは漫才フォークで楽しませてくださいね。LIVE終了後、出口にはタクシーが。ギターや花束を積むスタッフ。「さすがメインだと待遇が違うね。」と笑い逢っていたら、そのまま乗り込むスタッフ。そしてタクシーは発進してしまったのです。それを見送るHARD-RAINの後ろ姿は寂しそうに見えたかもしれない。

今月のしでかし

9月23日こまばエミナースにて、制服向上委員会体験コンサートの第3部で、SK 託道学園による制服講座が開かれました。これを受講すると、SK の制服を制覇したことになるそうです。受けた方は自慢しましょう。1時間目は歴史の時間。いままで登場したSK のオリジナル制服が紹介されました。まずは'94年12月に登場した、メンバー一番人気の白いジャケットの制服から。同じような制服でも少しずつデザインが変わっていてかわいいとのこと。続いて同時期に紹介された赤いジャケットの制服。次に寿隊の制服、はちまきをすると「ことぶきい〜」って感じだそうです。続いて夏服、白にオレンジの制服。これは亜美ちゃんが、楽しいピラくぼりの思い出が詰まって1押しだそうです。次にピンクの制服、しの1押しだそうです。そして静寂の制服。静寂といえばベレー帽ですね。最後に4人1組の制服。水玉のスカートが特徴で、みーつーの1押しだそうです。この中でどれが1番お客さんに拍手で決めてもらうことになりました。その注意事項にあげられたのが、「選ぶのは制服で、着ているメンバーではないですよ」とのこと。そうは言ってもねえ。で、ピンクの制服と静寂の制服が人気があったよう。そのどちらが1番人気かでしのとみーつーが衝突。頑固大会に突入してしまいました。2時間目はSHOW-TIME。SK が選んだ新作を紹介。3時間目は集団美について。ここでお客さんに集団美とは？との問題が出されました。これに正解すると、SK 制服博士と認定されるということで、アイコン担当さん(仮名)に期待が集まりましたが、応えることは出来ず制服研究生となってしまいました(笑)。来年頑張てね。で、模範解答はというと、「制服は一人で着るものではなく、生徒全員で着るもので、単体の印象より集団の美しさを追求するもの」です。覚えたかな？ そして4時間目が制服講座のメインテーマ、彩・グラデーション。「学校制服にはデザイン的に制約があるので、似たようなものになりがちです。そこで、色が人に印象を与える有効な手段ということで、色で個性を出してみては？」というのが基になっています。これは来年の制服博士の問題に出るかもしれないので覚えてね。で、色の3原色、グレー・青・緑の制服が紹介されました。グレーは白から黒までを指し、知的で上品な色で、どんな色とでも仲良くなれるのがポイント。青は安心出来る色で、一番学生らしいのがポイント。緑は自然を意識した色で、人気急上昇なのがポイントとのこと。各色の代表者のゆかりちゃん・ひろぼん・美緒ちゃんが、どの色が一番か討論を交わしました。が、決着が付かず、野鳥の会の会長をしているゆかりちゃん(笑)の提案で、



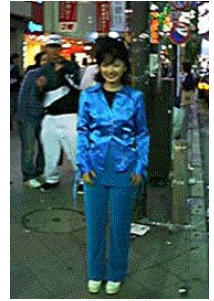
お客さんの挙手で決めることになりました。青のところで思わずひろぼんが、「皆さん、見えてますよ。」と一言。ゆかりちゃんに「脅しはダメですよ」とクギを刺されました。私はちゃんと挙げてましたよ。結局グレーが1番人気を勝ち取り、講義は終了しました。ちなみにこの講演はアンコールは有りませんでした。だって次は給食の時間ですものね(笑)。



小さなしでかし

恒例となりつつある先月のお詫び。P-1の1段目で、14歳・中学二年生となっておりましたが、14歳・中学三年生の間違いでした。申し訳ありません。

10月1日に、松田ゆかりファーストソロアルバム「残り物には福がある」が発売されました。それを記念して、帝都無線新宿店前において夜の9時過ぎから突撃街頭LIVEが行われました。「残り物には福がある」及び、「SOMETHING」の2曲を披露しました。こんな平日でこんな時間にこんな場所だから、見る方々もさまざまな人だったようです。



カセットによると、この突撃街頭LIVEは、「いろんなところで出没するかもしれない」そうで、「知らんぷりしないで暖かい目で見てください」とのことです。

同じくカセットによると、ゆかりちゃん現在免許取得中。で、来年はゆかりちゃんの運転するバスツアーをしようといっていますが、みなさんは参加なさいますか？

25日の報知新聞に、ゆっきいと直美ちゃんが登場、なんとマラソンコンサートにアジアの留学生を招待するそうです。いよいよSKiも国際的になってきました。

生誕4年際が無事終了。4代目リーダー認定書が交付されました。いつ認定書制度出来たのだろうか。吉成さんのときにあったとは思えない。

その吉成さん議長による公開生徒総会がおこなわれました。あいかわらずすごい仕切ですね。メンバー紹介は、「見ての通りです。」はないでしょう。お客さん、コールをかけようにもかけられないじゃないですか。

その議題は、SKiはなぜ4年間続いたか。この問題を新入生に振ってどうするんだあ。「初代リーダーが良かったから」の回答に、客席からつつこみの嵐でした。

次の議題はこれからSKiはどうなっていくか。結論はこのまま変わらない。とのこと。吉成さん曰く、「私がやめないように祈っててね。」とのこと。でもむかし、「売れたらSKiやめる」と言っていましたよねえ。じゃあ・・・

なみちゃん、いままでご苦労様でした。これからも明るく頑張ってくださいね。そして、ひろぼんはこれからですね。メンバー仲良く、力をあわせて楽しく行きましょう。

ラクに行こう。
IJR SKi SKi



SK i に行く人は
踊りに行こう。

日比谷野外音楽堂



10月26日(土) **IJR SKi SKi** マラソンコンサート開催

“5時間特大LIVE'96” = '96野音の最後と秋祭りをSKiと一緒に! =

15:00開演(雨天決行)